



19小 道 第242号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

小牧市長 中 野 直 輝



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

日頃より、当市の道路事業に対して、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

当市においても、道路整備に対する住民ニーズは多種多様にわたっており、その必要性を具体的に精査し、重点化、効率化を進めつつ、真に必要な道路整備を計画的に進めることが重要であると認識をしております。

そのような状況の中で、中期的な計画の作成にあたり、下記のとおり意見を申し述べさせていただきます。

記

1. 道路整備の推進と交通渋滞の緩和

- ・ 道路交通の遮断を取り除き、渋滞解消を図るため、渋滞のボトルネックとなっている箇所の立体交差事業の推進。
- ・ 料金所渋滞の解消に有効な、E T Cの普及促進のため、E T C対応の料金所整備およびE T C車載器の導入の費用補助。

2. 豊かで安全・安心な生活環境の創造

- ・ 景観、自然、歴史、文化など地域資源や個性を活かしたまちづくりとの一体的な整備。
- ・ より多くの人々が公平に使用できるユニバーサルデザインの視点を取り入れた整備。
- ・ 高次医療施設への広域的アクセス強化をはじめとする道路網の形成。